

# 2種目で大会記録更新 **アスレチック**

## 女子

# M V P



# 桃英

### 陸上競技部

トラックシーズン初戦である第81回京都学生陸上競技対校選手権大会が西京橋陸上競技場で4月9、10日、行われた。信岡桃英（2年）が女子10000m<sup>計</sup>と3000m<sup>計</sup>障害の2種目で大会記録を更新。女子の大会最優秀選手に選出された。

全力で走り抜いた2日間だった。初日の10000m<sup>計</sup>では序盤から立命館大の太田と二人旅。1周80秒の設定ペースを少しオーバーする程度で余裕を持って周回を重ねる。7000m<sup>計</sup>過ぎから徐々に遅れ、単独走になるが大きく差を開けられることなく2位でゴール。タイムは3分54秒70で従来の大会記録をおよそ2秒更新した。

2日目の3000m<sup>計</sup>障害は「練習の一環」として出場。10000m<sup>計</sup>の疲労を感じさせない軽やかな走りの後続を序盤から引き離して独走でフィニッシュ。記録は10分31秒73とこちらも大会新。2日間で自己ベストと大会記録の両方を更新する力強さを発揮した。

昨年は3000m<sup>計</sup>障害で全日本インカレに出場。全日本大学女子駅伝では4区3位と結果を残した。3月のまつえレディースハーフマラソン8位入賞も自信になっている。稲原監督も「柱の一人」と評しており、今後の成長に期待がかかる。

大学2年目を迎えた今年、同学年の橋本奈津、北野詩織らとともに、関西学生女子長距離界を席巻したい。

**新入部員募集!**  
文章能力なんて不要!  
スポーツが好きなら!  
詳しくは  
雄飛館5階体育会本部  
編集局まで

京都産業大学体育会本部編集局  
発行所：雄飛館5階 編集責任者：石丸一真  
京都産業大学雄飛館5階体育会本部編集局

号外